

富山小学校だより

No. 10

富山小の校歌に こめられた願いを大切に！

富山小の校歌は、富山の美しい自然について表現しています。そして、校歌には、富山の子ども達への願いがこめられています。このことについて私が考えたことを、子ども達に伝えたいという思いから、2 学期の始業式で次のような話をしました。

【2 学期の始業式での校長の話】

(略) 「校歌」には、みんながよく知っている景色が登場します。

1 番は、「三瓶^{みかめ}の山」が出てきますが、これは、「三瓶山^{さんべさん}」のことです。富山から三瓶山が綺麗に見えます。「のぼる朝日に輝いて 三瓶の山は 雲を呼ぶ」というのは、三瓶山に、朝日、太陽の朝の光があたって、三瓶山が輝いています。そして、三瓶山が「雲よ 来い、雲よ 来い。」と呼んでいるかのように、三瓶山に雲がかかっているという様子を表したものだと思います。

2 番には、「嶺の松風」が出てきます。「嶺」というのは、「山の頂上」という意味です。「松風」というのは、「松の木に吹く風」という意味です。「嶺の松風 さわやかに」というのは、山の頂上で松の木に風が吹いていて、その風がさわやかで気持ちが良いというような意味だだと思います。「谷間の流れ いさぎよい」というのは、谷にある川の流れ、水の流れが「いさぎよい」ということです。「いさぎよい」というのは、「清らか、綺麗で、すがすがしい」という意味です。

3 番には、「要害山」が出てきます。「沈む夕日が 美しく 要害山に映えるとき」というのは、「太陽が沈んでいく時の夕日が美しく、その夕日が要害山にあたって輝いているようだ」というような意味だと思います。

このように、「校歌」では、富山の美しい自然について歌っています。

そして、校歌には、富山小のみんなが、こんな子どもに育ってほしいという願いもたくさん込められています。

まず、1 番には、「希望の翼 たくましく」とあります。(略) 「希望の翼で羽ばたくように、希望をもってたくましく」という意味だだと思います。そして、「今日も元気に 学びましょう」と続いています。

2 番には、「平和と愛の ふるさとで 清くすなおに 育ちましょう。」とあります。「平和と愛のふるさと」、「富山」で、綺麗な心で、素直に育って

校 歌	
一、 のぼる朝日に 輝いて 三瓶の山は 雲を呼ぶ 希望の翼 たくましく きょうも元気に 学びましょう	木島俊太郎 作詞 森山 俊雄 作曲
二、 嶺の松風 さわやかに 谷間の流れ いさぎよい 平和と愛の ふるさとで 清くすなおに 育ちましょう	
三、 沈む夕日が 美しく 要害山に 映えるとき 手に手をとって むつまじく あすの努力を 誓いましょう	



いきましょう。という意味だと思います。

3 番には、「手に手をとって むつまじく」とあります。「手に手をとって」というのは、「お互いに手を取りあう。とか、仲良く一緒に行動する。」という意味です。そして、「むつまじく」というのは、「仲良く」という意味です。

そして、「あすの努力を 誓いましょう」と続いています。（略）

富山小の「校歌」は、何年も前から、富山小のたくさんの先輩方が、これまで歌ってこられたとても大切な歌です。

みんなも、「校歌の意味」、そして、「校歌に込められた願い」を大切にしながら、心をこめて「校歌」を歌ってほしいです。（略）



「焼き物づくり」で閉校記念作品を！

今年度も、〇〇〇〇様、〇〇〇〇様、〇〇〇様の 3 名の講師の先生にご指導をいただき、全校の子ども達が「焼き物」の体験に取り組みます。

閉校記念として、1 枚 1 枚の粘土の板に文字や数字、手形、校章が入った作品を作成します。それらの粘土の板に色づけをして焼き、それらの板を一つにまとめ、大きな板にします。その板に書かれる文の内容は、「**ありがとう とみやま小学校 平成 25 年 3 月**」というものです。

3 名の指導者の方には作り方を検討していただいたり、事前の準備をしていただいたりして、例年以上にお世話になっております。

9 月 11 日（火）に、第 1 回目の活動として、粘土の板に文字や数字や校章などが浮かび上がるように削ったり、1 年生 2 年生の手形を型取ったりしました。子ども達は熱心に取り組み、第一段階の作業を終了することができました。

今後の作業についても、3 名の講師の先生方に、ご指導をいただいたりお世話になったりしながら、閉校記念作品の完成をめざしていきます。



敬老会での発表

富山地区の敬老会が、9 月 14 日（金）に富山小の体育館で開催され、本校の子ども達は元気いっぱいに発表をしました。5 年生 6 年生による合奏、1 年生から 4 年生までの発表とプレゼント渡し、そして、全校の子ども達による「ソーラン節」の踊り、子ども達は心を込めて一生懸命に取り組みました。

会場の皆様方から、温かく優しい眼差しと笑顔、盛大な拍手をいただき、本当にありがたく思いました。

富山小学校最後の年度のすばらしい思い出となりました。

